

問1 南九州の広範囲に及ぶシラス台地を形成した、自然の大きな現象を何という？

1. 火山活動 2. 地盤沈下 3. 風化作用 4. 地殻変動

問2 大分県の山間部で見られる、急な斜面を切り開いて作られた階段状の田んぼを何という？

1. 扇状地 2. 干拓地 3. 段丘 4. 棚田

問3 阿蘇山周辺に見られる、火山活動によってつくられた土壌を何という？

1. 火砕流 2. 溶岩 3. 砂丘 4. 火山灰

問4 かつて九州地方において、アジアとの外交や防衛の拠点として設置された官庁を何という？

1. 平安京 2. 太宰府 3. 多賀城 4. 平城宮

問5 佐賀県の南部に広がり、米作りが盛んな、佐賀平野の別名を何という？

1. 筑紫平野 2. 濃尾平野 3. 関東平野 4. 石狩平野

問6 江戸時代、幕府が長崎に設けた貿易の窓口を何という？

1. 堺 2. 平戸 3. 出島 4. 長崎

問7 長崎県などに見られる、海岸線が複雑に入り組んだ地形で、天然の良港が多く作られる地形を何という？

1. 砂浜海岸 2. 珊瑚礁海岸 3. リアス海岸 4. 海岸平野

問8 沖縄県に存在した、独自の文化を築き上げた王国を何という？

1. 鎌倉幕府 2. 琉球王国 3. 大和朝廷 4. 平氏政権

問9 大都市の近くで、消費者のニーズに合わせて野菜や花などを栽培する農業形態を何という？

1. 園芸農業 2. 近郊農業 3. 酪農 4. 促成栽培

問10 九州地方において、経済や交通の中心地として発展しており、政令指定都市にも指定されている福岡県の県庁所在地を何という？

1. 福岡市 2. 熊本市 3. 鹿児島市 4. 北九州市

問11 桜島が位置している、鹿児島県の湾を何という？

1. 鹿児島湾 2. 駿河湾 3. 富山湾 4. 伊勢湾

問12 火山灰が堆積してできた、南九州に広がる水はけの良い台地を何という？

1. シラス台地 2. 武蔵野台地 3. 牧ノ原台地 4. 三方原台地

問13 沖縄県で盛んに栽培されている、温暖な気候を好む果物を何という？

1. さとうきび 2. 茶 3. パイナップル 4. マンゴー

問14 沖縄県のように一年を通して気温が高く、冬でも温暖な気候区分を何という？

1. 乾燥帯 2. 亜熱帯 3. 温帯 4. 冷帯

問15 筑紫平野のように温暖な気候を生かして、同一の耕地で一年に二種類の作物を栽培することを何という？

1. 抑制裁培 2. 二毛作 3. 近郊農業 4. 促成栽培

答え合わせ・解説

問1	答え 1 火山活動	南九州のシラス台地は、数十万年前から数万年前にかけて発生した、極めて大規模な火山活動によってもたらされました。その際、地下のマグマが噴き出し、火砕流として広い範囲を覆い尽くしました。この火砕流の噴出物が固まり、長い期間の浸食を経て、現在の特徴的な台地地形が完成しました。
問2	答え 4 棚田	棚田は、階段状に配置された水田であり、雨水を貯めて地下水を守ったり、土砂崩れを防いだりする多面的な機能を持っています。大分県の山間部では、この棚田を活用して米作りが行われています。
問3	答え 4 火山灰	これらは火山灰と呼ばれ、堆積すると土壌となります。阿蘇山周辺の広大な土地には、この火山灰が厚く堆積した層が広がっています。火山灰土壌は水はけが非常に良いという特徴がありますが、一方で養分を保持しにくいので、古くは肥料を工夫するなどの努力が必要でした。
問4	答え 2 太宰府	現在の福岡県筑紫野市付近に置かれた官庁で、西海道（九州）を統括する行政機能と、海外からの使節を迎える外交機能、そして九州の防衛機能を持っていました。特に「遠の朝廷（とおのみかど）」とも呼ばれ、非常に重要な役割を果たしました。
問5	答え 1 筑紫平野	筑紫平野は九州最大の面積を持つ平野の一つであり、有明海に面しています。温暖な気候と豊富な水を利用して稲作が非常に盛んで、日本有数の穀倉地帯としての役割を担ってきました。
問6	答え 3 出島	江戸時代の長崎港内に作られた扇形の人工島です。後にオランダ商館が置かれ、鎖国中でありながらオランダとの貿易の窓口として唯一機能しました。西洋の医学や科学技術などがここから日本へ伝えられ、近代化のきっかけとなりました。
問7	答え 3 リアス海岸	長崎県の海岸で見られる特徴的な地形であり、入り江が深く入り組んでいます。山が海に落ち込んでいるため平地は少ないですが、入り江は波が穏やかであるため、古くから天然の良港として船の停泊に利用されてきました。
問8	答え 2 琉球王国	琉球王国は、中国（明・清）や東南アジア、日本との間で活発な中継貿易を行い、繁栄しました。このため、中国文化や日本文化の影響を受けつつも、独自の建築様式や芸術、音楽、食文化を発展させました。首里城はその象徴的な存在です。
問9	答え 2 近郊農業	大都市近郊で、鮮度が重要な野菜や花などを生産する農業形態です。輸送コストを抑えられるだけでなく、需要に応じた生産計画が立てやすく、効率的な販売ができる利点があります。長崎県などでも、温暖な気候を活かして都市部向けに生産が行われています。
問10	答え 1 福岡市	政令指定都市に指定されており、九州の政治・経済・文化の中心的な役割を担っています。特に福岡空港が市街地から近く、交通の利便性が非常に高い点や、アジア諸国に近い立地からビジネスの拠点として重要視されています。
問11	答え 1 鹿児島湾	鹿児島湾は、火山活動が活発な桜島を中央に抱え、北側にはカルデラ地形を持つ独特の湾です。海の中にも火山の根があるため、独特の海洋環境が形作られています。地質学的には「錦江湾」とも呼ばれ、古くから海上交通の拠点として活用されてきました。
問12	答え 1 シラス台地	この火砕流が堆積してできた地層は「シラス」と呼ばれ、これによって形成された台地がシラス台地です。シラスは粒子が粗く水はけが良すぎるため、田んぼを作ってもすぐに水が抜けてしまうという性質があり、長年農業に悩まされてきました。
問13	答え 3 パイナップル	パイナップルは、寒さに弱いため、国内では主に沖縄県などの温暖な地域で栽培されています。特に石垣島などの離島を含め、広大な畑で生産され、ブランド化も進んでいます。温暖な気候は、糖度を高く保つために不可欠です。
問14	答え 2 亜熱帯	亜熱帯は熱帯と温帯の中間に位置する気候帯です。沖縄県では、この温暖な気候を利用して、パイナップルやさとうきびなどの熱帯・亜熱帯性作物の栽培が行われています。冬でも霜が降りにくいので、冬野菜の出荷なども盛んです。
問15	答え 2 二毛作	二毛作とは、主に夏から秋にかけて水稻（お米）を栽培し、その後の冬から春にかけて小麦や大麦などを栽培する農法のことです。土地を一年中有効に利用することで、農家の収益向上や食糧供給の安定に大きく寄与してきました。